

令和6年度 藍住町西クリーンステーション 環境測定結果

排ガス・焼却灰・飛灰

項 目		単位	1号（1回目）	1号（2回目）	2号（1回目）	2号（2回目）	排出基準値
測 定 日		—	令和6年10月8日	令和7年3月6日	令和6年10月11日	令和7年3月6日	—
排 出 ガ ス	ダスト濃度	g/m ³	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	—
	酸素濃度換算ダスト濃度	g/m ³	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.25
	ダスト量	kg/hr	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	—
	硫黄酸化物濃度	vol ppm	16	1.1	5.0	9.9	—
	硫黄酸化物量	m ³ /hr	0.10	<0.01	0.03	0.07	—
	K 値	—	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	13.0
	窒素酸化物濃度	vol ppm	23	18	24	22	—
	酸素濃度換算窒素酸化物濃度	vol ppm	15	13	20	19	250
	窒素酸化物量	m ³ /hr	0.14	0.12	0.15	0.14	—
	塩化水素濃度	mg/m ³	28	3.3	5.9	10	—
	酸素濃度換算塩化水素濃度	mg/m ³	20	2.4	5.7	9.5	700
	水銀濃度（ガス状水銀）	μg/m ³	1.2	1.1	0.60	<0.1	—
	酸素換算水銀濃度（ガス状水銀）	μg/m ³	0.86	0.89	0.54	<0.1	—
	水銀濃度（粒子状水銀）	μg/m ³	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	—
	酸素換算水銀濃度（粒子状水銀）	μg/m ³	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	—
	全水銀（ガス状+粒子状水銀）	μg/m ³	1.2	1.1	0.61	<0.1	—
	酸素換算全水銀（ガス状+粒子状水銀）	μg/m ³	0.86	0.89	0.55	<0.1	50
	ダイオキシン類濃度	ng-TEQ/m ³	0.0043	—	0.28	—	10
焼却灰中のダイオキシン類濃度		ng-TEQ/m ³	0.0017（1号2号混合）				3
飛灰中のダイオキシン類濃度		ng-TEQ/m ³	0.30（1号2号混合）				3
備 考			ごみ焼却施設 燃焼時	ごみ焼却施設 燃焼時	ごみ焼却施設 燃焼時	ごみ焼却施設 燃焼時	—

大気汚染防止法施行規則（厚生省・通産省令第1号：昭和46年6月）

ダイオキシン類対策特別措置法施行規則（総理府令第67号：平成11年12月）

敷地境界悪臭

項 目	単 位	St-1	St-2	St-1	St-2	基準値
試料採取日	年月日	令和6年10月11日		令和7年3月6日		—
試料採取時刻	時：分	10:05-10:30	10:40-11:10	10:45-11:25	11:30-12:05	—
天候	—	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	—
風向	—	NNE～N	NW～N	NW～WNW	NW～WNW	—
風速	m/s	0.5	0.8	1.0	0.4	—
温度	℃	24.2	24.0	10.4	10.4	—
湿度	%	53	56	50	50	—
アンモニア	ppm	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1.5
硫化水素	ppm	0.0007	0.0008	<0.0005	<0.0005	0.05
メチルメルカプタン	ppm	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
硫化メチル	ppm	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.03
二硫化メチル	ppm	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.009
トリメチルアミン	ppm	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.005
アセトアルデヒド	ppm	<0.005	0.006	<0.005	<0.005	0.05

悪臭防止法に基づく規制基準（徳島県告示第249号）